

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No. 9
令和 7 年 7 月 18 日発行
文責 校長 市丸 明彦

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パッと行動する子ども

1学期間、ご支援ご協力ありがとうございました



今日は、令和 7 年度 1 学期の終業日です。

保護者の皆様、地域の皆様には、1 学期も本校の教育活動に対し、様々なご支援やご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

2 学期以降も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

今日の終業式では、まず、全校のみんなが「笑顔づくり」のために、勉強や運動、遊び、友達との関係づくり等で頑張ったことを話しました。次に、夏休み中に頑張ってもらいたい『時間』について話しました。家での生活には「チャイム」がなく、自分で時間の使い方を考えないといけません。時間は一度失ったら取り返すことができません。ダラダラと過ごすのか、時間を決めて計画的に過ごすのかは自分次第です。

夏休みは、子ども達が大きく成長できる良い機会です。私達大人のかかわり方や声のかけ方で子供たちの生活も変わっていきます。充実した夏休みになるよう、よろしくお願いします。

着衣泳で自分の命を守る方法を学びました

7 月 10 日（木）に、佐賀県水難救済会と唐津市消防本部の皆さんによる「海の安全教室」と題して「着衣泳」を行いました。

毎年、この時期になると全国で痛ましい水難事故が起きていますが、危険な状況でも自分の命を守る行動ができる子供たちを育成することが重要です。

水を吸った衣服は重くなるので、泳ぎが上手な子でも手足がうまく動きません。かえって体力を消耗してしまいます。

ところが、今回の教室では「あわてずに、浮いて、待つ」ことを教わりました。無駄な動きをせず、できるだけ長く浮いて、助けを待つことが重要です。

また、水に落ちた人を見つけたら、自分が助けに行かず、浮きそうなものを投げたり、大声で助けを呼んだりすることも教わりました。身の回りに意外と浮くもの（ランドセル、カバン、バッグ、靴、傘、ペットボトルなど）はたくさんあります。もしもの時には慌てず、正しい行動を心掛けましょう。



4 月のみどりタイムの際、全校で植えたヒマワリが咲き始めました。一昨日 16 日（水）のみどりタイムでは、ヒマワリが倒れないように支柱を立てました。いくつかの品種を植えたので、全てが大きく生長して満開とは言えませんが、これからしばらくすると、暑い夏にぴったりのヒマワリが咲き誇ると思います。来校の際は、職員室横のヒマワリ畑をご覧になられてください。（ちなみに、コスモスの花も数本咲いてます）